



みらいづくり大学 青葉キャンパス

「あおば魅力ガイド講座」

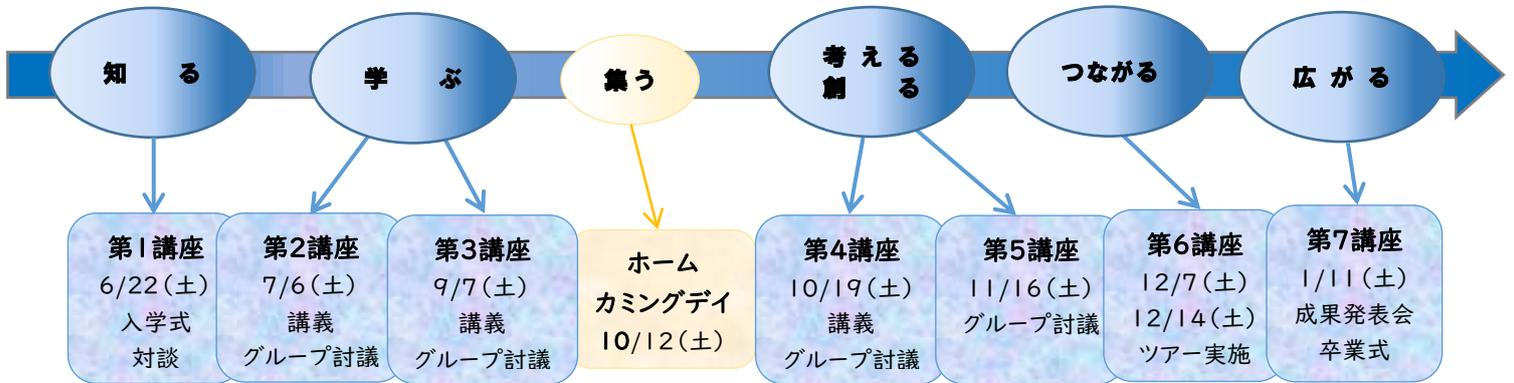
令和元年度
報告書



主催：あおば学校支援ネットワーク、NPO法人横浜シティガイド協会、青葉区役所
協力：青葉区連合自治会長会、みらいづくり大学OB会



みらいづくり大学青葉キャンパスは、「学びと成長の場」です。地域活動を活性化し、地域における課題解決を推進する担い手の育成を目指し、地域の皆さんが健康維持とつながりづくりのためのウォーキングツアーを企画・実施する、あおば魅力ガイド講座を開講しました。



～知る～ 第1講座 入学式・対談

6月22日(土)14:00～17:00 青葉区役所4階会議室

入学式



講座はみらいづくり大学青葉キャンパスの入学式から始まります。青葉区の魅力を発見、発信、そしてつくる講座を経て、5年目の今年度は魅力のガイドをテーマに25名の区民が学び、実践します。



講座の初めに、副学長の小出区長から、健康長寿であることの大切さや、そのために効果的な活動についてデータを指し示しながらお話いただきました。



健康長寿には「社会参加」や「人とのつながり」そして「歩くこと」が大切です

対談『ガイドの種』 玉川大学 学術研究所 教授 笹井 宏益氏
NPO法人横浜シティガイド協会 理事 嶋田 昌子氏



当講座のアドバイザーである笹井先生と今年度のテーマで指導・伴走していただく横浜シティガイド協会の嶋田さんによる対談で、ガイドの魅力や魅力的な場所やストーリーの見つけ方などについてお聞きしました。その後、笹井先生によるワークショップで、青葉区で案内するならどこがよいか、アイデアを出し合いました。



～学ぶ～ 第2講座 講義・グループ討議

7月6日(土)14:00～17:00 青葉区役所4階会議室

講義 『健康のためのウォーキング』 桐蔭横浜大学 尾山 裕介氏



正しいウォーキングで健康づくりをしましょう！

- * ウォーキングは精神機能や認知機能にも有効
- * 量(歩数)だけでなく、質(強度)も重要
- * 1日 8,000 歩、うち 20 分は中強度の運動を目標
- * 正しいフォームで全身を使って歩く

平均寿命と健康寿命の差から計算すると、男性は9年、女性は12年ほどの要介護期間があるので、健康寿命を延ばすことが重要だとわかります。実際に歩き方の練習もしてみました。



講義 『ARで広がるウォーキングの新しい世界』 東京都市大学 教授 宮地 英生氏

昔の景色を見せて
現在との様子を比べたり、冬のツアーで夏の景色を見たりして、ツアーがより楽しいものにできます。



ARとは「Augmented Reality」の略で、「拡張現実」と訳されています。スマートフォンのカメラで特定の画像を写すとその場に存在しない情報が提供できます。身近で知られている例では、「ポケモンGO」はARを活用したゲームで、現実の世界にポケモンが映し出されます。

真夏からウォーキングツアーの下見が始まりました。

7月26日こどもの国、8月8日市ヶ尾町、9月5日市ヶ尾町～鉄町



～学ぶ～ 第3講座 講義、グループ討議

9月7日(土)14:00～17:00 青葉区役所4階会議室

講義『ガイドについて』 NPO法人横浜シティガイド協会 理事 嶋田 昌子氏

ボランティアガイドに
求められるものは、
＜知識＞＜話し方＞＜笑顔＞
話し方は、
「は」っきりと
「さ」いごまで
「み」じかく言いましょう。



第3・4講座の2回に渡って、嶋田さんからガイドの技術やマインドを学びます。講義後のグループ討議でもシティガイド協会の方々にアドバイスをいただきながら、コースを決めていきました。

～考える・創る～ 第4講座 講義、グループ討議

10月19日(土)14:00～17:00 青葉区役所4階会議室

講義『ガイドのコツ』 NPO法人横浜シティガイド協会 理事 嶋田 昌子氏

第3講座で考えたコースを実際に歩いてから迎えた第4講座では、コースを確定し、ガイドするポイントを分担しました。嶋田さんからは、ガイド準備のノウハウを伝えていただきました。



各自が図書館などで調べて下見に臨んでいます。
10月7日 こどもの国、10月16日 田奈町～恩田町



ホームカミングデー 10月12日
みらいづくり大学OBによる青葉タウンガイドの
メンバーが寺家を巡る青葉アート散歩を企
画、準備しました。(台風のため中止)



チラシ制作、広報活動

第4講座終了後に印刷したチラシは受講生を通じて様々な手段で参加者の募集を行いました。

青葉1600年の旅
～古墳からモダンアートまで～
12月7日(土) 小雨決行、荒天中止

みらいづくり大学(30)受講生と歩く日野往還界隈

【日時】 12月7日(土) 12:30 市が尾駅西口集合 15:30解散(予定)
【対象】 2時間程度歩ける方 定員 15人
【参加費】 無料(交通費は各自負担となります)
【コース】 市が尾駅～おがら広場～稲葉家～八雲神社～稲葉前古墳群
～鉄小字校跡土蔵資料館～コース～市が尾駅

【申込み】 以下の①～④までまたはFAXで募集へお送りください。
メール: ao_chiikiyoku@city.yokohama.jp
FAX:045-978-2410
①「青葉1600年の旅」とお書きください。
②代表者の氏名(ふりがな)
③参加者全員の氏名(参加者は代表者を兼ねる人まで)
④連絡がつく電話番号(FAXの方はFAX番号を明記)

■11月27日締め、抽選結果は29日までに連絡・返信します。
■お申込みの際に取得した個人情報等は、当ツアーの目的以外には使用しません。
■主催:みらいづくり大学 協力:NPO法人 横浜シティガイド協会

【問合せ】 青葉区役所 区政推進課 地域推進担当 TEL:045-978-2286
みらいづくり大学とは、地域活動の活性化や課題解決を推進する地域の皆さんが参加する、区役所が行う継続講座です。

『田奈・恩田の歴史ウォーキング』
～石塔・石仏めぐり～
12月14日(土) 小雨決行、荒天中止

今につづく尾根道をたどり 古の息遣いを想う
みらいづくり大学(30)受講生によるガイドツアー

【日時】 12月14日(土) 9:30 田奈駅集合 12:00 尾根駅解散(予定)
【対象】 2時間程度歩ける方 定員 15人
【参加費】 無料
【コース】 田奈駅～尾根寺～神鳥居神社～榎ノ木地蔵堂～稲葉寺～尾根駅(抜群)

【申込み】 以下の①～④までまたはFAXで募集へお送りください。
メール:ao_chiikiyoku@city.yokohama.jp
FAX:045-978-2410
①「田奈・恩田の歴史ウォーキング」とお書きください。
②代表者の氏名(ふりがな)
③参加者全員の氏名(参加者は代表者を兼ねる人まで)
④連絡がつく電話番号(FAXの方はFAX番号を明記)

■12月4日締め、抽選結果は6日までに連絡・返信します。
■お申込みの際に取得した個人情報等は、当ツアーの目的以外には使用しません。
■主催:みらいづくり大学 協力:NPO法人 横浜シティガイド協会

【問合せ】 青葉区役所 区政推進課 地域推進担当 TEL:045-978-2286
みらいづくり大学とは、地域活動の活性化や課題解決を推進する地域の皆さんが参加する、区役所が行う継続講座です。

『こどもの国』ウォーキングツアー
四季の自然と歴史あふれるみんなのワンダーランド
～ウォーキングツアーで新たな発見を
12月7日(土) 小雨決行、荒天中止

みらいづくり大学(30)受講生によるガイドツアー

【日時】 12月7日(土) 9:30 こどもの国正産入口集合 12:00 解散(予定)
【対象】 2時間程度歩ける人 定員 15人
【参加費】 無料
◎別途こどもの国入場料が必要になります。

【コース】 皇太子記念館～イサム・ノグチ作品～橋の森～稲葉神社の裡など
自然・歴史・遊歩・アートの新たな見どころをご案内 約3km

【申込み】 以下の①～④までまたはFAXで募集へお送りください。
メール:ao_chiikiyoku@city.yokohama.jp
FAX:045-978-2410
①「こどもの国」とお書きください。
②代表者の氏名(ふりがな)
③参加者全員の氏名(参加者は代表者を兼ねる人まで)
④連絡がつく電話番号(FAXの方はFAX番号を明記)

■11月27日締め、抽選結果は29日までに連絡・返信します。
■お申込みの際に取得した個人情報等は、当ツアーの目的以外には使用しません。
■主催:みらいづくり大学 協力:NPO法人 横浜シティガイド協会

【問合せ】 青葉区役所 区政推進課 地域推進担当 TEL:045-978-2286
みらいづくり大学とは、地域活動の活性化や課題解決を推進する地域の皆さんが参加する、区役所が行う継続講座です。

～考える・創る～ 第5講座 グループ討議

11月16日(土)14:00～17:00 青葉区役所4階会議室

ガイド用の原稿作成や運営の分担をしました。次回は本番です。



リハーサルを行い、予定通りに進行できるか確認しました。
11月19日 市ヶ尾町～鉄町、11月21日 田奈町～恩田町、
11月28日 こどもの国



光る池 11月23日
焼き芋会のブース出展(昔遊び) 12月15日
昨年度の受講生が継続して事業を実施しました。



～つながる～ 第6講座 ツアー実施 (Aグループ)

12月7日(土) 市ヶ尾町～鉄町

『青葉1600年の旅』 ～古墳からモダンアートまで～ 「みらいづくり大学」受講生と歩く“日野往還”界限

時折傘が必要になる寒い真冬日にもかかわらず、参加者全員が歴史を楽しみながら完歩しました。

日 時 令和元年12月7日(土) 13:00～15:30
 集合場所 田園都市線 市が尾駅西口
 コース 市が尾駅→市ヶ尾彫刻群→おさかな広場→地蔵堂→八雲神社→薬王寺→稲荷古墳群→
 鉄小学校郷土資料館→(バス)→市が尾駅

かつての絹の道「日野往還」と、江戸庶民が大山詣でに利用した「矢倉沢往還」。両往還が交差したのが、現在の市ヶ尾付近です。鶴見川と丘陵、その間にある田んぼや果樹園、古墳からモダンアートまでがここここに、1600年の歴史が点在します。

ガイドポイント	概要
市ヶ尾彫刻群	<ul style="list-style-type: none"> 平成3年に市が尾駅周辺の道路や、近接する公園の改修に合わせて、日本宝くじ協会の助成により彫刻を設置した。 青葉区総合庁舎の敷地内のものと合わせ11体の彫刻・オブジェが設置されている。
おさかな広場	<ul style="list-style-type: none"> 平成6年の青葉区庁舎竣工に合わせて整備された公園。フランスの彫刻家が、谷本川の風景からイメージして作成した魚の彫刻が設置されている。
市ヶ尾竹下地蔵堂	<ul style="list-style-type: none"> 千日の托鉢によって建立されたため、千日堂とも呼ばれる。 地蔵堂や石仏お地蔵さまは各々17～19世紀にかけて建立。 毎年11月30日には江戸中期から続く「お十夜講」が行われている。
八雲神社	<ul style="list-style-type: none"> 上市ヶ尾の鎮守として祀られ、江戸期には牛頭天王社と称した。 明治初年に八雲神社と改称、川崎市の琴平神社ともつながる。
薬王寺	<ul style="list-style-type: none"> 弘仁山衆芳院(こうにんさんしゅうほういん)薬王寺と号し、大和(奈良県)の長谷寺を総本山とする真言宗豊山派の寺院。
稲荷前古墳群	<ul style="list-style-type: none"> 4世紀から5世紀にこの地域を治めた歴代の首長や一族の墓。 約50年前に発掘調査が行われ、計10基の古墳と3群9機以上の横穴墓が発見された。
鉄小学校	<ul style="list-style-type: none"> この地域で最も古い歴史を持つ小学校。明治6年4月1日創立。 現在の校舎は、昭和49年に現「くろがね青少年野外活動センター」の場所から移転。
鉄小学校郷土資料館	<ul style="list-style-type: none"> 鉄小学校に設置された、郷土資料館。展示は主として「昔の暮らしをテーマとして、お米づくりの道具、養蚕と暮らし、囲炉裏のある暮らしなど。
鉄 古典獅子	<ul style="list-style-type: none"> 江戸時代の初期(1600年頃)上鉄村に疫病が流行したので、疫病退散を願い、厄除けのために舞い廻ったのがはじまりとされている。

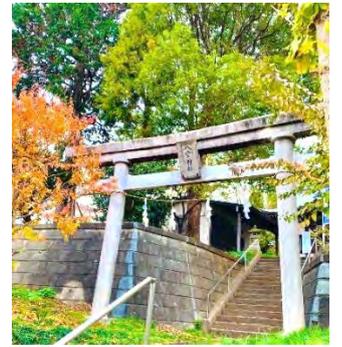




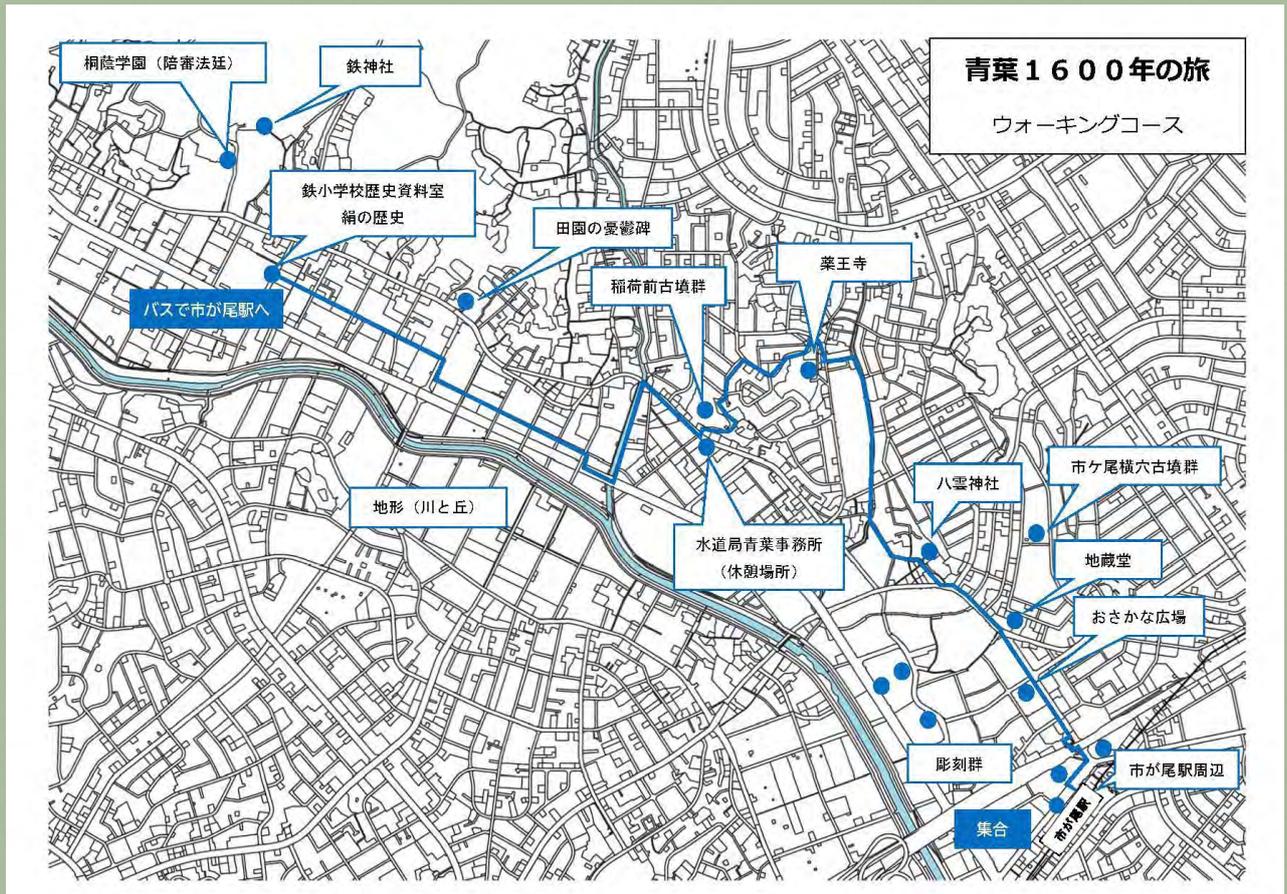
薬王寺



稲荷前古墳群



八雲神社



(当日資料より)



地藏堂



おさかな広場



市が尾駅周辺

ガイドを楽しんでください。ガイドする人が楽しいと聞く人も楽しくなります。

横浜シティガイド協会
石野さん



軸はタイトル『青葉 1600 年の旅～古墳からモダンアートまで～』なので時々思い出して言葉にしてください。例えば「ここが 1600 年前の稲荷前古墳群です。」「1600 年まで時代をさかのぼってきました。」など。

～つながる～ 第6講座 ツアー実施 (Bグループ)

12月14日(土) 田奈町～恩田町

『田奈・恩田の歴史ウォーキング』～石塔・石仏めぐり～ 今につづく尾根道をたどり 古の息遣いを想う

多くの区民の方にご参加いただき、冬の晴れ間に気持ちの良いウォーキングができました。

日時 令和元年12月14日(土) 9:30～12:30
 集合場所 田園都市線 田奈駅前
 コース 田奈駅→萬福寺→石塔坂→神鳥前川神社→五輪塔形式の庚申塔→椎ノ木地藏尊→神明社→
 中恩田庚申塔→恩田薬師堂→徳恩寺→こどもの国線 恩田駅

町の玄関口は田園都市線の「田奈駅」です。この地区は田園都市線の開通にともない区画整理が進み、恩田町からいくつもの新町名が独立誕生しました。恩田の歴史は古く、縄文時代より人々が居住していたことが畑地等に散布する土器片より知られています。平安時代の土師器・須恵器等が散布し人々が生活していたことがわかります（「都筑文化I」より）。恩田の名は中世以来の歴史をもつ古い地名でもあります。

ガイドポイント	概要
萬福寺	高野山真言宗のお寺。本尊は寅年薬師如来。不動明王も祀られている。境内には堅牢地神尊・宝篋印塔・地藏菩薩・庚申塔等がある。
石塔坂	大山道の一角、墓地内に田中昌次郎顕彰碑。糟屋清印宝篋印塔がある。坂を下り、右側に道標を兼ねた供養塔が建っている。
神鳥前川神社	1187(文治3)年 武蔵国枳形城主稲毛三郎重成の創建。前川は神域の前を恩田川が流れていることが由来。拝殿の裏には富士塚が築かれている。
五輪形式の庚申塔	横浜市地域有形民俗文化財 <平成18年11月指定> 地輪正面には銘文が刻まれて『于時慶安三庚寅曆 奉造立庚申侍為供養五輪塔婆一基願望悉地成就祈所 霜月吉日 施主敬白 武叟都筑郡恩田村』 17世紀前半期の庚申供養塔として注目されているもの。
椎ノ木地藏尊	子育て地藏として地域に親しまれている。境内裏手には牛頭観音、馬頭観音等々多くの石塔が近隣から集められ祀られている。一段下に八坂神社を祀っている。境内には樹齢500年の椎の木(横浜市古木指定)があったが、現在では枯渴古株のみ存在している。
神明社	田中作右エ門信友がお伊勢参りで帰国後建立。1699(元禄12)年田中伝兵衛信高が京都伏見稻荷大社の分霊を祀り、神明稻荷社建立。天王社、三嶋神社が祀られている。
中恩田の庚申塔	餓鬼塚の庚申塔、馬頭観世音像。1671(寛文11)年の庇付三角頂形庚申塔では、刻銘から講中は17人だったが、地藏形庚申塔1700(元禄13)年11月刻銘から中恩田村講中が32人となり、9年間に15人の信者が増加した。
恩田薬師堂	「高野山真言宗瑠璃山医王寺薬師堂」本尊薬師如来立像は行基作と伝えられているが詳しくはわかっていない。両脇侍は江戸時代作。十二神将立像は1714(正徳4)年京仏師・堀田式部によって造立された。武相寅年薬師如来霊場第15番札所。
徳恩寺	「高野山真言宗摩尼山延壽院徳恩寺」10世紀始めに延命院という草庵が結ばれ、1335(建武2)年等海律師によって開山された。江戸時代中期に近隣真言宗十三ヶ寺を統べる中本寺格の法談所になり、1649(慶安2)年幕府から寺領七石の朱印地をうける。本尊は虚空蔵菩薩坐像。逗子には聖観音坐像が安置「旧小机領三十三子年観音霊場」第23番札所、境内には原爆の分灯火、宝篋印塔、旧恩田村戸長鈴木太郎左衛門の句碑等々がある。



～つながる～ 第6講座 ツアー実施（こどもの国グループ）

12月7日(土) こどもの国

『こどもの国』ウォーキングツアー 四季の自然と歴史あふれるみんなのワンダーランド

「こどもの国」が大人も楽しめる場所であることに驚いたとの感想もありました。

日 時 令和元年12月7日(土) 9:30～12:00
 集合場所 こどもの国正面入口前
 コース 皇太子記念館→イサム・ノグチ作品→椿の森→無名戦士の像→こどもどうぶつえん→
 平和の碑など

四季の自然と歴史あふれるみんなのワンダーランド「こどもの国」は皇太子殿下(現上皇陛下)のご結婚を記念して、1965年(昭和40年)5月5日に開園しました。ウォーキングツアーで、自然・歴史・皇室・アートの新たな見どころをご案内します。

ガイドポイント	概要
【皇室】 記念植樹と ミニSL太陽号	<ul style="list-style-type: none"> ・皇室ご一家11人が乗られて楽しい思い出の1ページになった乗り物は何でしょうか？ ・両陛下の記念植樹は園内に13ヶ所ありますが、今日見られるのは何本？ どんな樹木？ ・ユウスゲってどんな花？ 何時頃咲くの？
【アート】 イサム・ノグチの 作品	<ul style="list-style-type: none"> ・「こどもの国」の魅力は自然と歴史だけではありません、世界的に有名な「イサム・ノグチ」「黒川紀章」の作品がいくつもあります。
【自然】 椿の森	<ul style="list-style-type: none"> ・園内の35種1,000株の桜はすぐ目に入りますが、600種7,000本の「椿と山茶花の森」をご存知でしょうか？
【歴史】 無名戦士の像	<ul style="list-style-type: none"> ・戦争の記憶が沢山ある「こどもの国」ですが、この「無名戦士の像」のエピソードには心が熱くなります。
【皇室】 こどもどうぶつえん	<ul style="list-style-type: none"> ・園内で小さな子供達に1番人気のスポットは？
【歴史】 平和の碑	<ul style="list-style-type: none"> ・戦争を体験した多くの人々の平和を願う切実な思いが伝わってきます。



ガイドポイントの
選定がとてもよか
ったです。お疲れ
さまでした！

横浜シティガイド協会
豊田さん





高射砲台跡



イサム・ノグチ作品



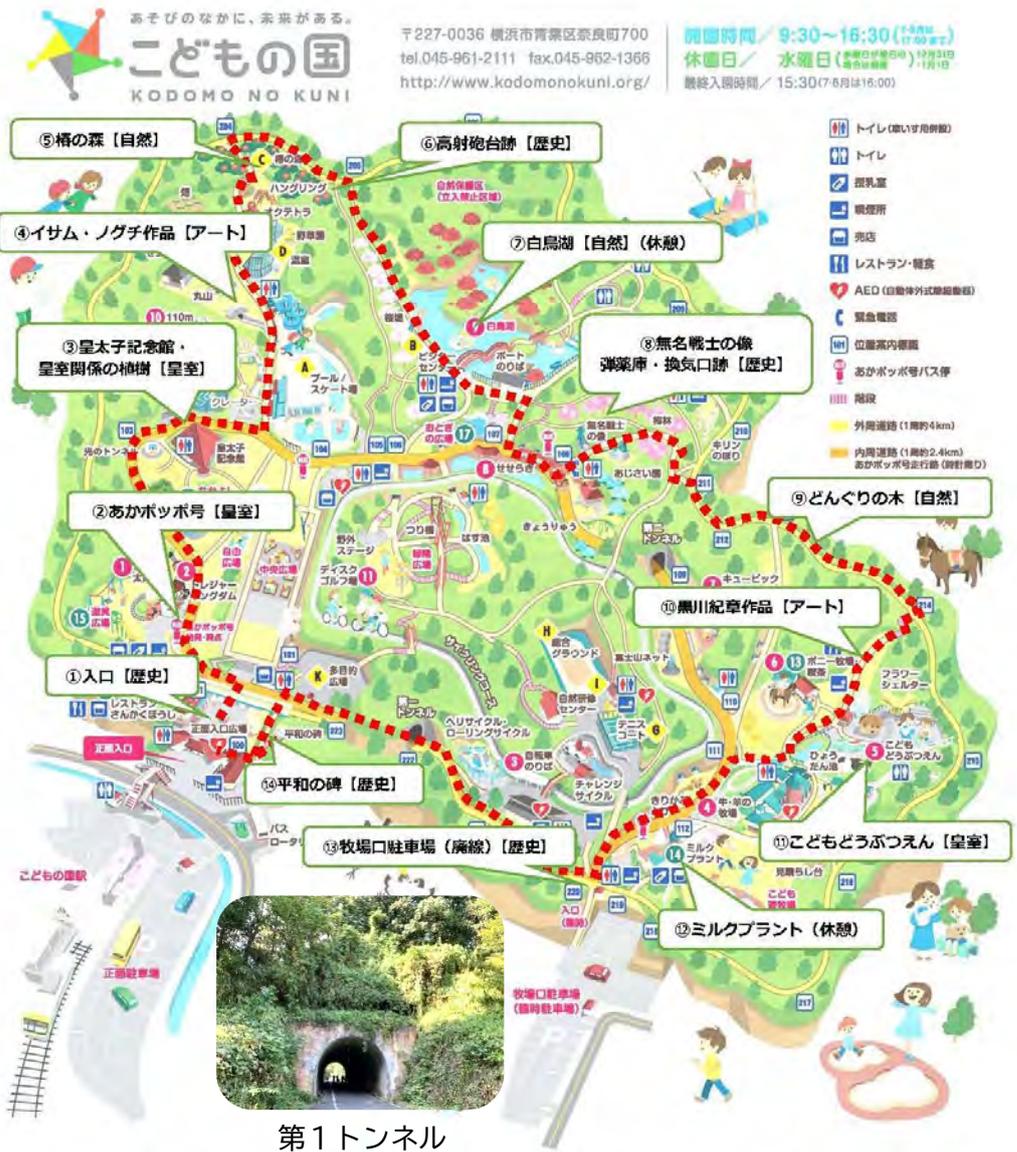
皇室関係の植樹



あかポッポ号



弾薬庫跡



白鳥湖



見晴らし台



外周道路

～講座を振り返って～

青葉区のボランティアガイド研修養成をお手伝いするように決まり、笹井先生とお打ち合わせで二つのことを取り決めさせていただきました。

一つは受講した区民が参加前より自分の住んでいる町をより深く愛するようになって欲しい、その目的の講座にする、ということ。そのためには五感で町を感じる事が大切と、これまでの経験が教えてくれています。お住まいになっていらっしゃる町です。改めて歩く必要などないように思われがちです。そこを曲げてグループのメンバーと一緒に町を歩いて新しい発見(宝物)をしていただきたい、と願いました。

二つ目は大人の学習の面白さを見直していただきたいかったということ。学校教育の型にはまった私たちがこれから、地域で暮らしていくためには平らな関係を築いて行くことが大切で、そのための学びの場にできれば、と願いました。

これからの地域づくりに、ミッションの確立と方法論で学び生き方の経験が提示できれば、と少々青臭い理屈を先生に申し上げ、ご理解いただいた講座の構築でした。

NPO法人横浜シティガイド協会 理事 嶋田昌子

～広がる～ 第7講座 成果発表会・卒業式

1月11日(土)10:00～13:00 青葉区役所4階会議室

成果発表会



区民の方々向けに実施したツアーの成果発表をしました。ツアーの参加者からは次回に期待する感想が寄せられ、企画内容が好評だったことや、ガイドポイントについて調べ、コースを何度も歩いた受講生は健康づくりにもつながったことが発表されました。

卒業証書授与式

半年間の講座とツアーの開催を終え、卒業証書授与式を執り行いました。また、引き続き行われた交流会では楽しく談笑する輪が広がりました。



講評 玉川大学 学術研究所 高等教育開発センター 教授 笹井 宏益

みらいづくり大学は、本年度で5回目を迎えた。今回は「あおば魅力ガイド講座」と題して、あらかじめ決めた訪問先(サイト)を参加者とともに歩き、そのサイトの魅力を発見して、それらを参加者に伝え合うという企画である。講座の講師は、その道のプロである横浜市シティガイド協会が担当した。

青葉区に限らず、これまで「自分の住む地域を知る」という趣旨で開催される講座は数多い。そうした講座では、当該地域にかかる情報をまとめたり、そのポイントを絵やイラストとしてヴィジュアル化したりしてきた。このようなプロセスの中で、参加者は、地域を様々な視点からとらえ、新しい発見をするという「学び」を得てきた。

「ガイド」は、自分のメッセージを相手に伝えることに重点がある。そして、伝えることは必ず相手の反応を伴う。そうした関わり合いの中で、ガイドも参加者も、さらに深く青葉区の魅力を発見(再発見)する。これがガイドという活動の醍醐味である。

地域づくりの原動力は地域への愛着である。ガイドの醍醐味をとおして地域への理解と愛着を深められた方々が、今後ますます活動されることを心より期待するものである。

みらいづくり大学青葉キャンパス

学長：関根 宏一 氏

○青葉区連合自治会長 会長
「孫の代まで誇れるようなまちづくりをしていきたい」と、50代から自治会長を務め、奈良町連合自治会の会長としても既に10年を超えました。青葉区の魅力を全国に発信していくために、日々、様々な地域を支える活動に取り組んでいます。



アドバイザー：笹井 宏益 氏

○玉川大学 学術研究所 高等教育開発センター 教授
文部科学省 国立教育政策研究所 総括客員研究員
地域づくりのための社会教育を中心に、幅広く生涯学習の研究をしています。特に近年は、ボランティアやNPO、若者や高齢者の社会参加に焦点を当て、市内各地をめぐって調査研究活動に取り組んでいます。



コーディネーター：竹本 靖代 氏

○あおば学校支援ネットワーク 代表
ボランティアと学校をつなぐコーディネーターのネットワークとして学校教育への支援活動をしています。また、地域で子どもたちの体験活動や居場所づくりを推進しています。

